

令和4年 10月号



www.himawaricare.net

ひまわり

通信

編集：編集委員会 発行：有限会社ひまわり

有限会社 ひまわり
ひまわり治療院
デイサービスひまわり

〒224-0001

横浜市都筑区中川 1-20-1

サファール中川 2F-B

☎045-479-6123 ㊟045-479-6690

<http://www.himawaricare.net>



リレー紹介にて、N.Yさんより恩田聖美さんの紹介です！



恩田さんは新潟県新潟市出身で、事務職で、主にスケジュール管理や新規契約事務を行っています。入社され10年目で、以前はデイサービスにて勤務されていました。明るい性格と大きな声が特徴で、恩田さんがいらっしやると空気がパッと明るくなる、太陽のような存在です。

前職ではスポーツ店での接客や、病院にて産後ママサークルの窓口担当と、人との関わり方が丁寧で親切なのも納得です。

仕事の後はお孫さんのお迎えに行ったりとパワフルな恩田さん。

私の妻が同郷の新潟出身で、入社当初より親身になって気遣っていただき感謝しています。

恩田さんのエピソードで忘れられない事があります。2人で会社付近を歩いていた時に、白杖を持った方が歩いていました。恩田さんはすぐに声をかけると、そのまま腕をつかんでもらい一緒に歩き始め、ご自宅近くまで送り届けました。

その自然な行動と勇気に私はとても感動したのを覚えています。

仕事をする時に心掛けていることも、訪問セラピストが気持ちよく困らない様に、自分に何が出来るかを常に考えていらっしやるそうです。

また、セラピストにフォローしてもらいながら自分がいるので、とても感謝しているとも話していました。

これからも持ち前の前向きな姿勢と、繊細な配慮でひまわり治療院と私達セラピストを支えていって下さい！！

よろしくお願いします！！



◆ 高齢者 1 人当たりの介護費の地域差は最大で 4 倍！

2019 年度公的統計データ解析で自治体間の介護費の地域差とその要因を調査し、その結果を筑波大学がまとめて発表しました。

日本の介護保険制度は、2000 年に導入されてから約 20 年が経過し、利用者本位の介護サービスを所得によらず公平かつ効率的に提供するために構築されました。基本的に介護費の 1 割を利用者が負担し、残りは介護保険料と公費（税金）で半分ずつ賄われています。公費の 4 分の 1 は市町村が負担しており、地域のニーズによって自治体の財政にかかる負担は異なります。以前から自治体間の介護費の地域差は指摘されていましたが、より最近のデータで地域差の程度を把握することが重要です。また、その地域差に関連する要因について、これまで十分な検討は行われていませんでした。研究グループは、今回一般公開されている 2019 年度の「介護保険事業状況報告」と「社会・人口統計体系」のデータを用いて、自治体（市町村）別の高齢者 1 人当たりの年間介護費の地域差の現状を把握し、更に地域差を説明できる要因を明らかにすることを目的に研究を行いました。



◆ 年間介護費は 1 人約 13 万円～55 万円と大きな地域差！

自治体別の高齢者 1 人当たりの年間介護費は、その自治体の介護費総額を 65 歳以上の高齢者の数で割って算出し、更に地域差を説明し得る要因として、上述の公開データの中から、需要（demand）に関する項目（自治体の年齢構成、性別構成、要介護度の内訳、要介護認定率）、供給（supply）に関する項目（自治体の介護施設ベッド数、介護従事者数、要介護認定者の中のサービス利用者割合）、構造（structure）に関する項目（財政力指数及び失業率）を選出しました。多変量線形回帰分析による Shapley アプローチと呼ばれる手法を用いて、各項目の地域差（分散）が介護費の地域差（分散）を説明できる割合（Shapley $\%R^2$ ）を計算しました。

小規模（人口が 2000 人未満）の自治体や複数の市町村が集まった「連合（union）」を除き、最終的に解析に含まれた 1460 自治体において、高齢者 1 人当たりの年間介護費は、約 13 万円～55 万円（最大／最小比 4.1 倍）であり大きな地域差があることが明らかになりました。自治体ごとの年齢・性別の分布を統計学的に調整しても、最大／最小比は 3.6 倍であり、年齢・性別だけでは説明できない大きな地域差があると考えられました。



◆ 地域差の要因として「要介護認定率」 「重度要介護者の割合の高さ」！

一方、多変量線形回帰分析の結果、上述の選択項目により自治体間の介護費の分散の84%を説明することができました。特に需要要因の説明力が著しく高く（Shapley $\%R^2$ の合計値85.7%）、中でも自治体における要介護認定率（Shapley $\%R^2$ 22.8%）および重度（要介護度3～5）の要介護者の割合の高さ（Shapley $\%R^2$ 32.7%）が介護費の地域差の多くを説明できることが明らかになりました。

研究では、一般公開されている最新の公的統計データを用い、高齢者1人当たりの介護費には（年齢・性別を統計学的に調整しても）大きな地域差があることが確認されました。更に、その大部分を需要要因（特に、自治体の要介護認定率及び重度要介護者の割合の高さ）が説明できることも明らかになりました。研究結果を基に介護費の高い自治体において、介護予防などの対策を進めて要介護認定率や重度要介護者の割合などの指標を改善することにより、最終的に介護費を下げることを検証していくことが望まれます。



◆ 介護統計を確認できる無料アプリ 「あなたの街の介護が見える」を公開！

論文発表と並行し、筑波大学ヘルスサービス開発研究センターは、各市町村の住民や行政担当者が介護に関する統計をすぐに確認できる無料アプリ「あなたの街の介護が見える」を開発し公開しました。今回の研究にあたって収集・整理した一般公開情報を用いたもので筑波大学発ベンチャーである輝日株式会社の協力を得ています。「自治体の介護の実態を把握し、介護負担を減らすための議論のきっかけになることを期待している」と研究グループは述べています。

医療 NEWS より抜粋





ひまわりセミナーのお知らせ



10月23日（日）に毎月行っている

ひまわりセミナーを開催します！

時間は9:00～11:00です。

講師は脇田整形外科 理学療法士 山口先生です。

参加資格はありません。どなたでも参加していただけます。webでも参加できます。学生さんや、介護やリハビリ経験の無い方でも、わかりやすく教えていただけます。

参加希望の方は、お気軽に下記のひまわり治療院まで電話でお問い合わせください。

よろしくお願いいたします！



学生さん参加の様です！



◆ひまわり治療院 ☎045-532-8881◆

●訪問医療マッサージ

*揉むことが中心ではありません！

主治医の同意内容、ケアマネジャーが作成するケアプランに則した施術を行います。



◆デイサービスひまわり ☎045-949-0116◆

*機能訓練重視型のデイサービスです。（午前・午後の2部制）

◆まごころサポート 横浜ひまわり店 ☎045-482-3533◆

*「シニアの暮らしのお手伝い」ちょっとした困ったこと、介護保険外サービスを全般に取り扱っております。

障子の張り替え、ハウスクリーニング、エアコンのお掃除、お庭のお掃除、通院時の付き添い等、なんでもご相談ください。

◆一般社団法人 第二の家族ひまわり ☎045-482-5562◆

*高齢者の身元保証（代理保証）と生活支援、終活のサポートを行います。（成年後見人とは違います。）

*基本的にお一人暮らしの方のサポートをお亡くなりになった後も含めてご支援させていただきます。